

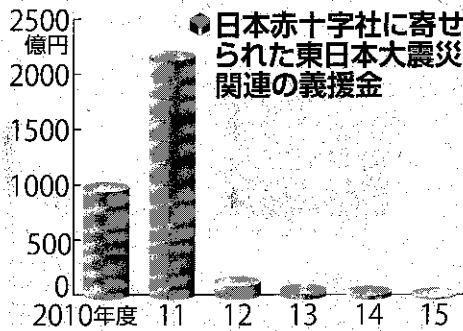
## 有名人の活動 義援金呼ぶ

### ◆著名人らによる被災地支援の事例

X JAPAN	2015年11月、宮城県石巻市でのライブで集めた約3000万円を子供支援に寄付
東日本大震災復興支援財団	王貞治さんやSMAPらが発起人に。31億円を投じて被災児童らを支援
AKB48	被災3県で無料ライブを計53回開催。自治体などに義援金やバスを寄付
ソニーローバーさん(米歌手)	来日時に石巻市で津波にのまれたピアノを購入し、修繕後に病院へ寄贈

**全体は減少続く**  
東日本大震災で日本赤十字社に寄せられた義援金は、震災から20日間しかなかった2010年度だけで981億円に上り、翌11年度は2165億円に達した。だが、14年度は34億円、15年度(12月18日現在)は16億円と、急速に減少している。

そんな中、ロックバンド「X JAPAN」は15年11月に宮城県石巻市でチャリティライブを開催し、収益約30



00万円を被災地へ寄付した。アイドルグループ「AKB48」は被災者向けの無料ライブを続け、15年12月までの被災3県での開催回数は53回に上る。

山内直人・大阪大教授(公共経済学)は、「支援を続けるNPOやボランティア団体の活動資金は不足し、寄付の重要性は増している。著名人の活動は人々の関心を呼び戻し、風化を食い止める効果が期待できる」と指摘する。岩手県の担当者は「著名な方々の支援もあって5年後の今も寄付金などが入ってくるのは心強い」と話している。